

授業科目名	地域企業講座	科目コード	G0602P03
英文名	Regional Enterprise		

科目区分	キャリア科目 - キャリア科目		
------	-----------------	--	--

職名	教授	担当教員名	川本 聖一
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	火曜日	時限	3限目
開講時期	2年前期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	<p>本授業は、富山県を中心とした企業の方を招いて直接講義を受けます。地元にはどのような企業があり、各企業はどのような経営理念や経営方針のもとで経営活動を展開されているかを知り、「働く」ということはどういうことなのか、「地域で働く」とはどういうことなのかを考察する。授業計画に示す内容は、企業の方との調整を図り、適宜変更する可能性がある。（担当教員：企業での実務経験豊富）（関連SDGs：目標8、目標9）</p>		
-------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

キーワード	企業研究	企業担当者による講	働く意義	地域貢献
-------	------	-----------	------	------

到達目標	<p>目標：講義で紹介された代表的な富山にある企業を説明することができる。          目標：企業の活動を学ぶことを通して、自分が進みたい業界や職種の方向性が明確になっている。</p>

ディプロマポリシー	4.社会人としての能力（社会性の向上）	
カリキュラムポリシー	現代社会に必要な基礎知識の向上	キャリア・実務能力の向上

キー・コンピテンシー（重視する能力）				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	<p>ガイダンス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「働くことの意義」と富山で働くことによる「地方創生・地域貢献」について考える。</li> <li>・ 富山県の企業を知る</li> </ul>	
	【予習】 SNSで授業内容を配信する場合がありますので、目を通しておく。	10分
	【復習】 講義内容を踏まえ、復習として「レポート」を求めることがある。	30分
第2回	<p>企業の調べ方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業のホームページの見方、検索サイトの活用方法を学ぶ。</li> </ul>	
	【予習】 SNSで授業内容を配信する場合がありますので、目を通しておく。	10分
	【復習】 講義内容を踏まえ、復習として「レポート」を求めることがある。	30分
第3回	<p>ホテル・宿泊業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の企業担当者を招き、事業内容や企業理念、仕事のやり甲斐等について説明を受け、意見交換を行う。</li> </ul>	
	【予習】 SNSで授業内容を配信する場合がありますので、目を通しておく。	10分
	【復習】 講義内容を踏まえ、復習として「レポート」を求めることがある。	30分
第4回	<p>建築・不動産業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の企業担当者を招き、事業内容や企業理念、仕事のやり甲斐等について説明を受け、意見交換を行う。</li> </ul>	
	【予習】 SNSで授業内容を配信する場合がありますので、目を通しておく。	10分
	【復習】 講義内容を踏まえ、復習として「レポート」を求めることがある。	30分
第5回	<p>金融業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の企業担当者を招き、事業内容や企業理念、仕事のやり甲斐等について説明を受け、意見交換を行う。</li> </ul>	
	【予習】 SNSで授業内容を配信する場合がありますので、目を通しておく。	10分
	【復習】 講義内容を踏まえ、復習として「レポート」を求めることがある。	30分
第6回	<p>教育関連企業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の企業担当者を招き、事業内容や企業理念、仕事のやり甲斐等について説明を受け、意見交換を行う。</li> </ul>	
	【予習】 SNSで授業内容を配信する場合がありますので、目を通しておく。	10分
	【復習】 講義内容を踏まえ、復習として「レポート」を求めることがある。	30分
第7回	<p>運輸業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の企業担当者を招き、事業内容や企業理念、仕事のやり甲斐等について説明を受け、意見交換を行う。</li> </ul>	
	【予習】 SNSで授業内容を配信する場合がありますので、目を通しておく。	10分
	【復習】 講義内容を踏まえ、復習として「レポート」を求めることがある。	30分
第8回	<p>運輸業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の企業担当者を招き、事業内容や企業理念、仕事のやり甲斐等について説明を受け、意見交換を行う。</li> </ul>	
	【予習】 SNSで授業内容を配信する場合がありますので、目を通しておく。	10分
	【復習】 講義内容を踏まえ、復習として「レポート」を求めることがある。	30分

第9回	<p>企業研究ワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 富山県内企業を数社選び（3社予定）、企業のホームページや検索サイトを利用し、ワークシートを完成させる。</li> </ul>	
	【予習】 SNSで授業内容を配信する場合がありますので、目を通しておく。	10分
	【復習】 講義内容を踏まえ、復習として「レポート」を求めることがある。	30分
第10回	<p>運輸業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の企業担当者を招き、事業内容や企業理念、仕事のやり甲斐等について説明を受け、意見交換を行う。</li> </ul>	
	【予習】 SNSで授業内容を配信する場合がありますので、目を通しておく。	10分
	【復習】 講義内容を踏まえ、復習として「レポート」を求めることがある。	30分
第11回	<p>エネルギー産業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の企業担当者を招き、事業内容や企業理念、仕事のやり甲斐等について説明を受け、意見交換を行う。</li> </ul>	
	【予習】 SNSで授業内容を配信する場合がありますので、目を通しておく。	10分
	【復習】 講義内容を踏まえ、復習として「レポート」を求めることがある。	30分
第12回	<p>流通業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の企業担当者を招き、事業内容や企業理念、仕事のやり甲斐等について説明を受け、意見交換を行う。</li> </ul>	
	【予習】 SNSで授業内容を配信する場合がありますので、目を通しておく。	10分
	【復習】 講義内容を踏まえ、復習として「レポート」を求めることがある。	30分
第13回	<p>流通業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の企業担当者を招き、事業内容や企業理念、仕事のやり甲斐等について説明を受け、意見交換を行う。</li> </ul>	
	【予習】 SNSで授業内容を配信する場合がありますので、目を通しておく。	10分
	【復習】 講義内容を踏まえ、復習として「レポート」を求めることがある。	30分
第14回	<p>情報通信業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の企業担当者を招き、事業内容や企業理念、仕事のやり甲斐等について説明を受け、意見交換を行う。</li> </ul>	
	【予習】 SNSで授業内容を配信する場合がありますので、目を通しておく。	10分
	【復習】 講義内容を踏まえ、復習として「レポート」を求めることがある。	30分
第15回	<p>マナー講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会人としての、一般的なマナーを学ぶ。</li> </ul>	
	【予習】 SNSで授業内容を配信する場合がありますので、目を通しておく。	10分
	【復習】 講義内容を踏まえ、復習として「レポート」を求めることがある。	30分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	<p>期末考査は行わない。毎回の講義の終わりに行う「ミニテスト」（約50%の評価）、復習課題としての「レポート」や「ワークシート」やそれらを発表する「プレゼンテーション」ので評価する（ミニテスト以外で約50%の評価）。頑張った人には、頑張った分に応じて高い評価をする方針である。</p>		
使用資料 <テキスト>	<p>オリジナルプリントを配布 各自フォルダーを用意して配布されたプリ</p>	<p>使用資料 &lt;参考図書&gt;</p>	<p>授業の内容はSNS上にアップするので、予習・復習に活用することができる。必要に応</p>
授業外学修等	<p>授業以外に、自ら調べてそれを自分の言葉でまとめる作業を、ほぼ毎回宿題として出題する。学習した内容を復習するための「レポート」、「ワークシート」などと作成する必要がある。また、日々の通学時やテレビコマーシャル等を通して、地元にある企業に対して意識を持ち、キャリア支援センター等を利用して、卒業生の就職先等を知ることが重要である。</p>		
授業外質問方法	<p>オフィスアワーを中心に随時研究室にて質問を受け付ける他、メール、SNS、にて対応する。遅刻や欠席の連絡は事前にメールやSNSにて行うことを希望する。 メールアドレス：kawamoto@tuins.ac.jp SNS：https://www.facebook.com/Kawamoto.Laboratory?ref=aymt_homepage_panel</p>		
オフィス・アワー	<p>木曜日 2時限（10：40～12：10） 研究室（439室）にて</p>		